

横浜市立大鳥小学校 令和2年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
やさしい子・かしこい子・たくましい子 はばたく子の育成	言語能力 自分づくりに関する力

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○「学ぶ楽しさ」「創り出す喜び」を感じる授業を展開するために、学習の基礎・基本を身に付け、それらをもとに活用探究していく力を育てるとともに、課題解決に向けて粘り強く取り組む姿勢を育てます。</p> <p>○ボランティア大鳥、本読みの会、学援隊、幼稚園児、中学生等との交流、保護者ボランティアの活動などを充実させ、仲間や地域の人たちと協働して取り組む活動を通し、人と共に生きる大切さを理解し、地域に愛着がもてる子、地域への参画意識を育てます。</p> <p>○「学力向上」「児童指導」「特別活動の充実」「地域連携」を重点に、様々な現代的課題に対応できる力を育てます。</p>

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

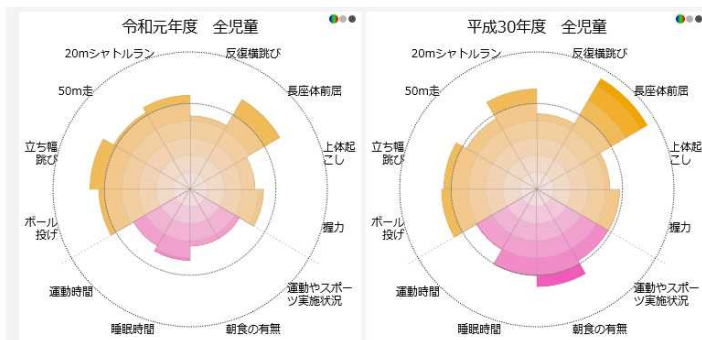
重点取組分野	具体的取組
健やかな体	<p>○学校保健委員会を中心に心と体のバランスの大切さを学び、年間を見通した各学級の具体的な取組・活動を設定していく。</p> <p>○外遊びや長縄跳び大会などを通して体力向上につなげる。</p> <p>○毎週木曜日のロング昼休みを活用し、思い切り体を動かす場を確保する。</p>
担当	保健安全委員会

2 体育・健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・全国平均や市平均に比べ、新体力テストの結果は下回る項目が多い。
- ・生活実態調査の結果が、市平均と比べて全項目で下回っている。
- ・地域には、大きな公園もあり、外遊びの環境には比較的恵まれている。
- ・高学年になるにつれて、習い事が多くなり、外遊びの時間や仲間、睡眠時間が少なくなる傾向がみられる。
- ・土日の運動では、地域の野球チームやバスケットボールチームに所属している児童が多い。

(2) 体力の概要と要因の分析 (体力・運動能力調査分析チャートより)



30年度と比較したところ、全体的に昨年度の記録同様か下回る項目が多く見られた。普段の体育学習はもちろん、休み時間に外で遊ぶようはたらきかけ、運動の楽しさに触れさせるようにし、運動に親しむ習慣を身に付けさせたい。また、生活意識調査の結果が市平均を全ての項目で下回っている。学校生活の中で、意識を高められるよう取り組んでいくとともに、家庭への協力を求めている。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科では、新体力テストをもとに、体づくりの学習を系統的に位置づけて実践している。
- ・BSF（運動会）徒競走やリレー・ハードル走の体育的学習活動では、3つの種目を学習したうえで、出場種目を選択して練習に取り組む。

《他教科での取組》

- ・家庭科での食育の実践を通し、実生活での体験を通した活動を学習に取り入れている。

特別活動・総合的な学習の時間

- ・BSF（運動会）では、全校が体を動かして楽しめる縦割りダンスを取り入れるなど、意欲的に活動できるよう計画している。
- ・学校保健委員会では、規則正しい生活習慣が身につけられるように、自分の生活習慣を見直し、改善を図っている。
- ・生活科や総合的な学習の時間での活動を発表する場面など工夫している。

課外活動

- ・綱引きクラブ、タグラグビークラブなど、早朝の時間を使った特別クラブを開催し、大会に出場するなど目標を明確にした活動を続けている。
- ・球技大会や体育大会、水泳大会など体育の行事に向けて、特別に練習の時間をとったり、昼休みに体育館など練習場所を開放したりするなど、子どもたちが目標に向かって活動できる場づくりを行っている。

令和2年度 大鳥小学校 体力向上1校1実践運動

健康でたくましい体の育成

- ◎低学年 ・自分の心身の発達に関心をもつ子
・身のまわりの安全に気をつける子
- ◎中学年 ・自分の心身の成長発達を知り、よりよい状態にすることをめざす子
・生活環境の安全を心がける子
- ◎高学年 ・自ら望ましい成長発達をめざし努力し続ける子
・学校や地域の環境美化に努め安全な生活をすすんで実践する子

健康・体育に関する指導の目標・指針をもとに、体力向上を目指すために、次の取組を実践する。

《名称》 元気アップ週間・ロング昼休み

《ねらい》 遊びを通して体を動かし、一人ひとりの体力の向上を図る。

《内容》 ・学校保健委員会などで、心と体の健康の保持増進に関する取り組みを推進し、家庭の協力や運動委員会の協力などで、全校での体力アップの活動を目指す。

（取組例）前期：全校外遊び 後期：長縄跳び大会

- ・ロング昼休み（毎週木曜日 13:05～13:35 の30分間）を設定し、校庭・体育館を開放する。
- ・たてわりでの遊びや元気アップ週間の長縄跳びも、たてわりで練習に取り組む機会にする。

●指 標： ①「学校生活アンケート」「活動の振り返り」

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。